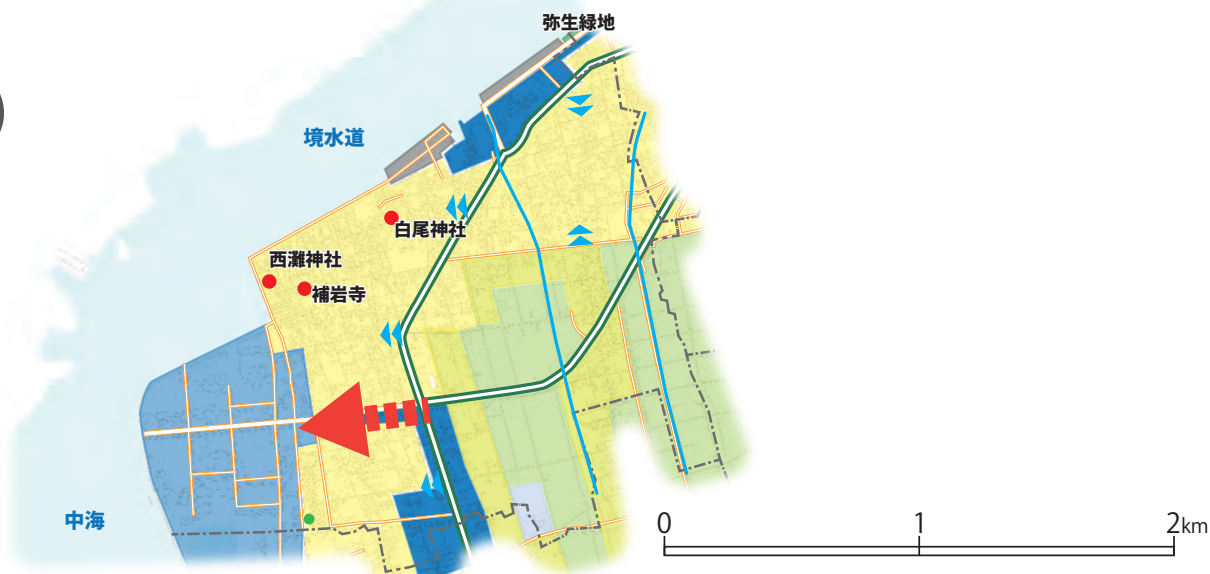
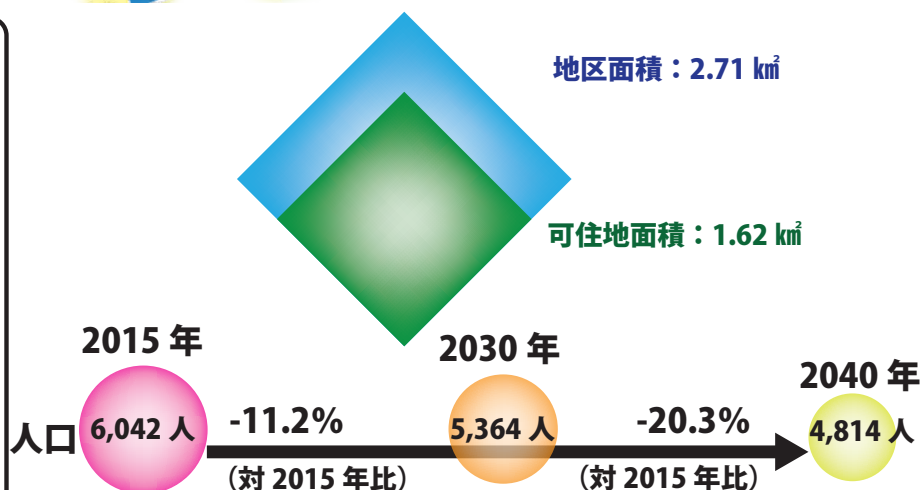


5. 外江地区



- 工業地として形成
- 港湾・漁港関連施設用地として形成
- 軽工業地及び沿道サービス施設用地として形成
- 一般住宅地として形成
- 農漁村集落地として形成
- 農地として形成
- 公園・緑地として形成
- 公共施設等として形成
- 境港市や地区の自慢なところ (アンケートより)
- 街区公園
- 骨格道路として位置づけ (街路樹を配置)
- 比較的広い道路 (幅員 6 m 以上の道路)
- 地区別区分線
- 用排水路
- ▲ 地区へのアクセス向上検討



◆アンケート結果概要

(設問 2 境港市の取り組みに対する重要度と満足度について)

重要であり、満足している傾向

- ・ 犯罪が少なく治安が良い
- ・ きれいな水や空気、安心・安全でおいしい地元食材が手に入る
- ・ 魅力あふれる漁港・市場の整備が進んでいる
- ・ 地域や学校、保育園、幼稚園での食育が推進されている

重要だが、不満である傾向

- ・ 空き地、空き家の有効利用への取り組みが進んでいる
- ・ 新たな企業の進出や新規創業により雇用が創出されている
- ・ バス・汽車などの公共交通が使いやすい環境である
- ・ 夜間の生活道の明るさが確保されており歩道が安全である
- ・ 芸術・文化に親しむ機会が多い

◆外江地区の方針

- ・ 西工業団地における環境に配慮した産業活動の促進
- ・ 市街地の防災対策 (密集市街地・狭あい道路の対策、浸水対策、避難路の検討)
- ・ 市街地における空き地・空き家対策 (除却、解体、活用)
- ・ 公共交通の利用しやすさの改善
- ・ 生活道の改善 (夜間の明るさ、安全性等)
- ・ 避難場所も含めた公園の整備

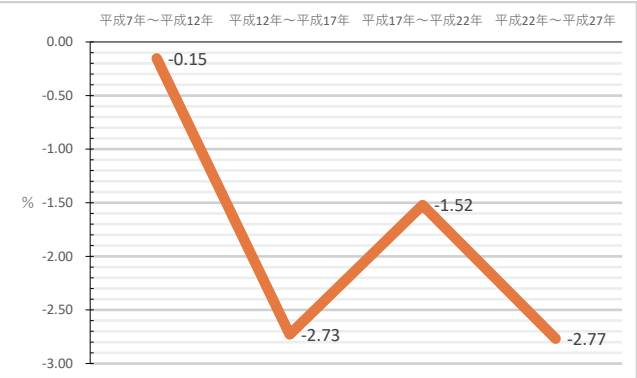
外江地区構想						
土地利用	産業系 土地利用	工業地区	西工業団地において、騒音・振動、悪臭など周辺環境への影響にも配慮しつつ、地場産業の振興とともに、新たな企業の誘致などを推進します。 また、業種や形態に応じて、工業地以外の市街地にある空き家や未利用地などを活用した企業誘致などにも取り組みます。	公園・緑地	緑化対策	米川、枕川の水辺と連携した潤いと賑わいのある空間創出への取組を推進します。 骨格道路に街路樹を配置し街路樹通りとします 白尾神社、西灘神社、補岩寺等の文化財の保全ならびに境内の緑の保全にも配慮します。
		流通業務地及び漁港関連施設用地	流通機能の効率化および高度化を図るため、流通業務に関連する事務所や店舗などが立地する、流通業務地および港湾・漁港関連施設用地に位置づけます。		公園の適正配置	特に都市公園の少ない外江地区では、利用圏や防災面も考慮し、圏内の空き地などを活用することも検討しつつ適正配置を図ります。
		軽工業及び沿道サービス施設用地	軽工業系施設や沿道サービス施設が立地している外江地区の主要地方道米子境港線沿道地区、軽工業地および沿道サービス施設用地に位置づけます。これらの地区では、環境悪化をもたらすことがないよう住居環境と調和した土地利用を誘導していきます。	下水道・水路	公共下水道	境港公共下水道計画による整備を進めます。雨水については雨水幹線の整備や雨水ポンプ施設等の整備改善を図ります。
	住宅系 土地利用	一般居住地	住宅地としての土地利用を主体とし、店舗・事務所などの生活関連施設や幹線道路沿いの沿道サービス施設との混在化など、機能や形態が異なる建物との調和を図りながら、利便性と快適性を兼ね備えた住宅地の形成を図ります。		用排水路	外江・渡地区内水排除対策、西工業団地内水排除対策により当該地区での高潮等による被害の軽減を図ります。
		農漁村集落地	無秩序な市街化を抑制することを基本としつつ、生活の場としてある程度の宅地化を許容し、生活環境の改善と既存集落のコミュニティー維持に努めます。 土地利用規制については、市街区域に隣接する区域と建物が連たんする区域や、空き家とその除却後の空き地などについて、開発許可基準が一部緩和されており、今後も状況を見極めながら、必要に応じて規制緩和や地区計画の導入などについて検討します。			集中豪雨時の浸水被害の解消や軽減のため、米川、枕川、矢尻川の整備や雨水貯留など、総合的に整備・改修に努めます。 また、市内を流れる農業用排水路等も身近にある貴重な親水資源であるため、整備および適切な維持管理に努めます。
	農業・緑地系土地利用	農地	食料の安定供給を図るための土地資源であるとともに、市街地周辺の貴重なオープンスペースであり、農業の振興と農地の確保を図る地区としてその保全に努めます。 また、遊休農地の発生防止・解消に向けて、農地の規模拡大や集約化など就農者への支援や、農地再生事業にも計画的に取り組みます。	都市防災	ハザードマップ	既存のハザードマップにより、情報の周知や避難訓練への活用を図るとともに、集中豪雨等による内水ハザードマップの整備を進めます。
		公園・緑地等	白尾の森のような自然保護を配慮することを前提に、身近な自然とふれあうことができるように利活用を図ります。		延焼防止対策	住宅密集地（DID地区等）における火災延焼を防ぐための対策についての検討を進めます。 また、消防活動困難区域の改善に努めます。
道路・交通施設		広域交通ネットワーク	米子市や松江市方面へのアクセスを高める高規格道路など交通ネットワークの構想実現に向け、関係自治体や関係団体と連携して検討を進めます。		避難場所・避難施設	地域防災計画と連携して、避難場所、避難施設の計画的な点検、更新など老朽化対策に努めます。災害時の避難場所となる公園には防災施設の充実への取り組みを推進します。
		骨格道路	都市計画道路米子駅境線、外港外江線を骨格道路として位置付けます。		避難ルート	地域防災計画と連携して、災害時の避難ルートを確認し、マイ・タイムラインを作成してもらうための取り組みを進めます。 また、広域避難においては、空港を利用した避難を考慮した待機所等の検討に努めます。
		都市計画道路	骨格道路以外の都市計画道路については、未着手となっている計画路線の廃止の検討を行いますが、新たな高規格道路を含めた幹線道路ネットワークとしての位置づけや必要性について再検証します。	公共施設	公共施設の管理と配置	公共施設等総合管理計画に則って適正管理を進めます。また、リニューアル等の際には、地区内公共施設の統合も含め適正配置を図ります。
		生活道路	各地区の骨格道路とつながる幅員の比較的広い道路については、市街地や集落へのアクセスの向上を図る上からも、機能の保全を図っていきます。 一方、幅員のせまい狭あい道路については、地域の方々の協力も得ながら、拡幅や迂回スペースの確保に努めます。		公共施設の利用	公共施設の利用に関しては、多目的利用、複合化、転用などを考慮していきます。
		公共交通	市内にあるJR、バス、地域内交通（はまる一歩バス）などにおける、相互アクセスの改善を図っていきます。 積雪対応を含め、バス路線の利用しやすさの改善に努めます。	都市景観	水辺と緑	中海などの水辺空間を活かした景観形成に努めます。そのため利用条件等の点検を行い計画的な活用を図ります。また田園風景の保全にも努めます。 また市民と共同して地区の景観計画作成に向けさまざまな検討を進めます。

居住地カルテ：外江地区（2020 年次）

人口水準

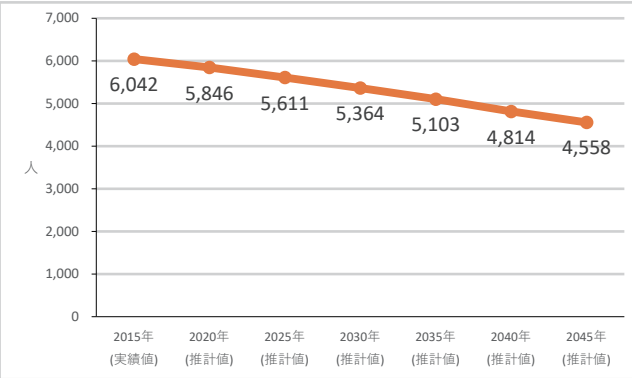
【総数 - 人口密度 - 人口増加率】

人口総数（人） 参考データ：2015 年 国勢調査	6,042 人	（3 位 / 7 地区）
人口密度（人 / ha） 参考データ：2015 年 国勢調査 ：可住地面積（都市計画基礎調査（H30.3））	37.4 人 / ha	（4 位 / 7 地区）



人口増加率の推移

参考データ：都市計画基礎調査（H30.3）



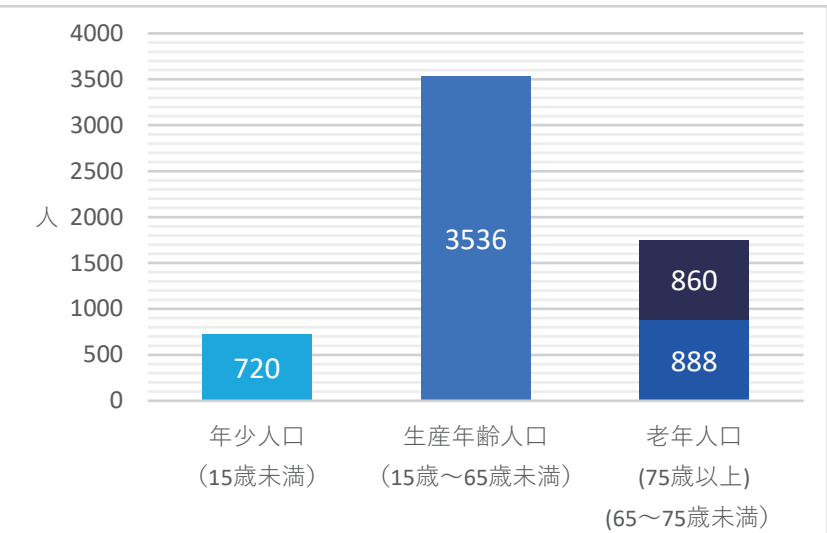
人口推計

参考データ：建物管理に効果的な公共施設台帳の作成に関する調査研究（R2.3）

【年齢3 区分別人口 - 高齢化率】

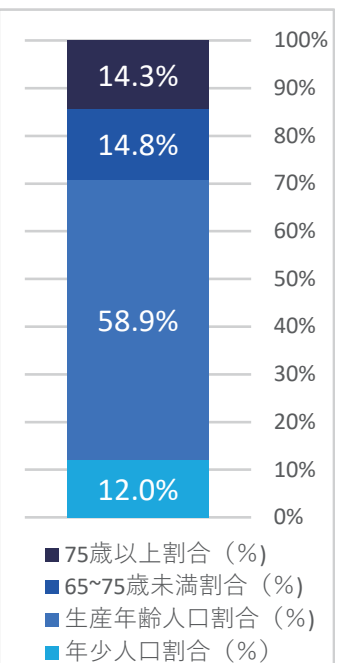
高齢化率：29.1%（5 位 / 7 地区）

全国平均：27.7%
（H30 年高齢社会白書）
鳥取県平均：29.7%
（国勢調査 2015 年）



年齢3 区分別人口（老年人口は65～75 歳未満（下部）と75 歳以上（上部）の積上げ）

参考データ：2015 年 国勢調査



年齢3 区分別人口割合

参考データ：2015 年 国勢調査

宅地基盤水準

【土地利用状況】

建築面積 / 可住地面積
（建物面積）

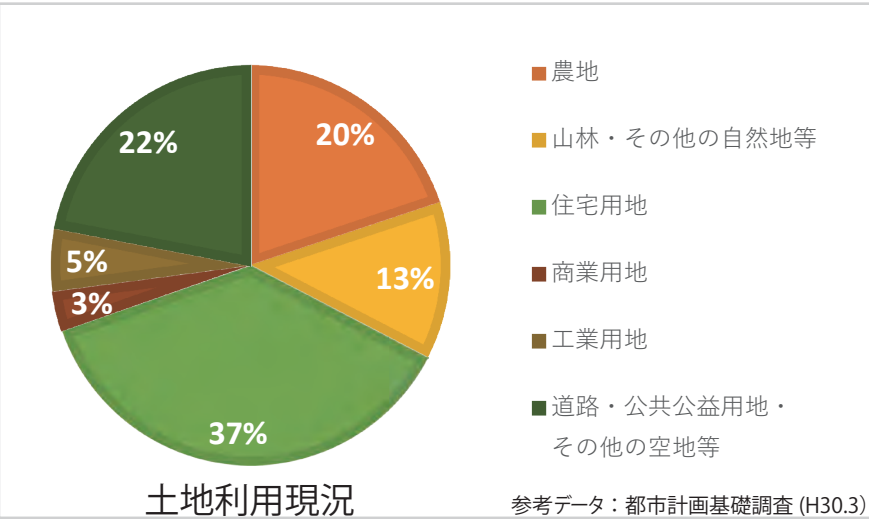
：25.2 %

参考データ：都市計画基礎調査（H30.3）
建築面積；図上計測（基盤地図（国土地理院））

空き家率：3.1 %

空き家数：76 戸

参考データ：都市計画基礎調査（H30.3）



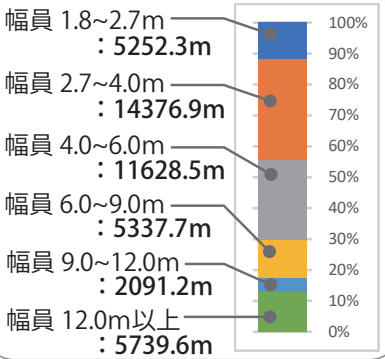
参考データ：都市計画基礎調査（H30.3）

公共施設配置状況

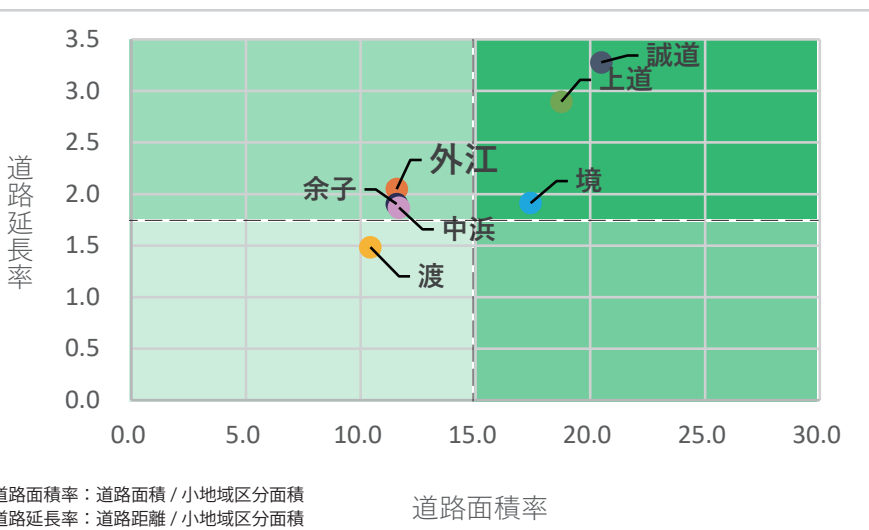
参考データ：境港市建物台帳

小学校：外江小学校
中学校：第三中学校
公営住宅：市営外江団地
集会所：外江町会館、外江ふれあい会館、清水町会館、芝町会館
公民館等：外江公民館

【道路整備状況】



参考データ：
道路幅員；図上計測（基盤地図（国土地理院））
道路面積；図上計測（基盤地図（国土地理院））
道路距離；図上計測（基盤地図（国土地理院））

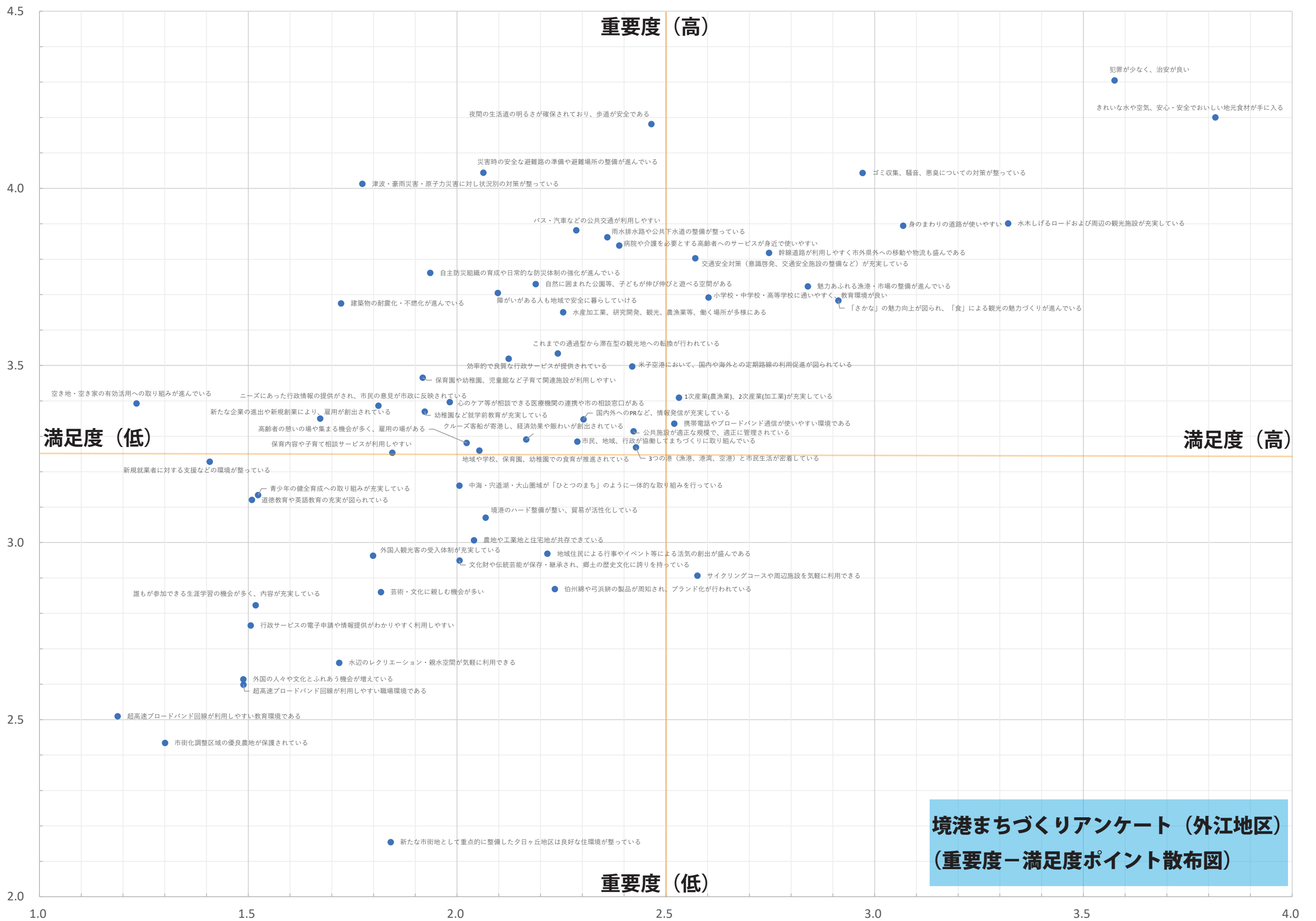


【防災】

指定緊急避難所（洪水、高潮等・津波・地震・大規模な火事）

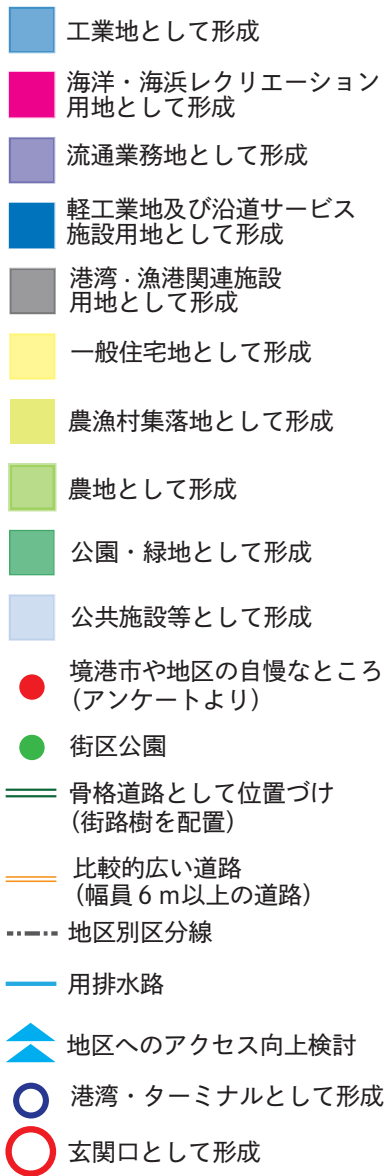
参考データ：災害時の避難場所
（<https://www.city.sakaiminato.lg.jp/index.php?view=106852>）

外江公民館（各部屋、2 階）、外江小学校（体育館、教室等、校庭、2 階、3 階）、第三中学校（体育館、教室等、校庭、2 階、3 階）、市営外江団地（2～4 階（通路等の共用部分））、県営外江団地（3 階以上の階段室）



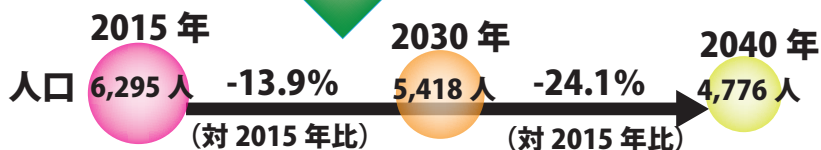
境港まちづくりアンケート（外江地区）
（重要度－満足度ポイント散布図）

6. 余子地区



地区面積：4.67 km²

可住地面積：2.34 km²



◆アンケート結果概要

（設問 2 境港市の取り組みに対する重要度と満足度について）

重要であり、満足している傾向

- ・犯罪が少なく治安が良い
- ・きれいな水や空気、安心・安全でおいしい地元食材が手に入る
- ・雨水排水路や公共下水道の整備が整っている
- ・魅力あふれる漁港・市場の整備が進んでいる
- ・サイクリングコースや周辺施設を気軽に利用できる

重要だが、不満である傾向

- ・空き地、空き家の有効利用への取り組みが進んでいる
- ・夜間の生活道の明るさが確保されており歩道が安全である
- ・新規就業者に対する支援などの環境が整っている
- ・バス・汽車などの公共交通が使いやすい環境である
- ・災害時の安全な避難路の準備や避難場所の整備が進んでいる

◆余子地区の方針

- ・竹内工業団地における環境に配慮した産業活動の促進（団地内のにぎわいづくりの推進）
- ・景観を考慮した水辺空間の利用促進
- ・良好な農地環境の保全、緑地の保全
- ・市街地における空き地・空き家対策（除却、解体、活用）
- ・公共交通の利用しやすさの改善

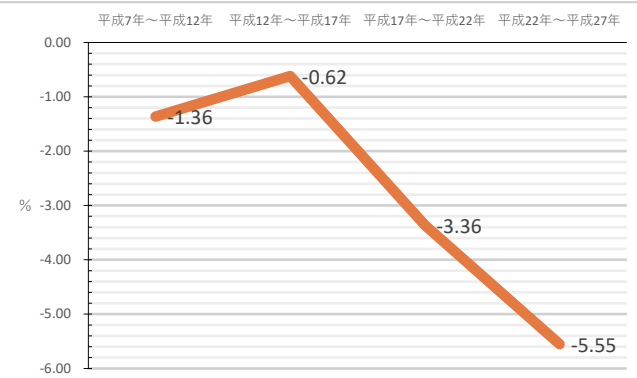
余子地区構想						
土地利用	産業系土地利用	工業地区	竹内工業団地において港湾の機能拡充や産業拠点としての育成を図り、騒音・振動、悪臭など周辺環境への影響にも配慮しつつ、地場産業の振興とともに、新たな企業の誘致などを推進します。 竹内工業団地の南側の地区については、境夢みなとターミナルや夢みなとタワー、大型店舗や飲食店などが立地しており、さらなる商業系施設の立地誘導や賑わいづくりを推進し、観光機能と物流・人流機能を兼ね備えた交流拠点としての育成を図ります。	下水道・水路	公共下水道	境港公共下水道計画による整備を進めます。雨水については雨水幹線の整備や雨水ポンプ施設等の整備改善を図ります。
		流通業務地及び漁港関連施設用地	流通機能の効率化および高度化を図るため、外港竹内南地区の境夢みなとターミナル周辺や外港中野地区を、流通業務地および港湾・漁港関連施設用地に位置づけます。		用排水路	集中豪雨時の浸水被害の解消や軽減のため、深田川、五ヶ井手川、才仏川、釜池川の整備や雨水貯留など、総合的に整備・改修に努めます。 また、市内を流れる農業用排水路等も身近にある貴重な親水資源であるため、整備および適切な維持管理に努めます。
		軽工業及び沿道サービス施設用地	軽工業系施設や沿道サービス施設が立地している国道431号沿道地区などを軽工業地および沿道サービス施設用地に位置づけます。これらの地区では、環境悪化をもたらすことがないよう住居環境と調和した土地利用を誘導していきます。	都市防災	ハザードマップ	既存のハザードマップにより、情報の周知や避難訓練への活用を図るとともに、集中豪雨等による内水ハザードマップの整備を進めます。
	住宅系土地利用	一般居住地	住宅地としての土地利用を主体とし、店舗・事務所などの生活関連施設や幹線道路沿いの沿道サービス施設との混在化など、機能や形態が異なる建物との調和を図りながら、利便性と快適性を兼ね備えた住宅地の形成を図ります。		延焼防止対策	住宅密集地（DID地区等）における火災延焼を防ぐための対策についての検討を進めます。また、消防活動困難区域の改善に努めます。
		農漁村集落地	無秩序な市街化を抑制することを基本としつつ、生活の場としてある程度の宅地化を許容し、生活環境の改善と既存集落のコミュニティー維持に努めます。 土地利用規制については、市街区域に隣接する区域と建物が連たんする区域や、空き家とその除却後の空き地などについて、開発許可基準が一部緩和されており、今後も状況を見極めながら、必要に応じて規制緩和や地区計画の導入などについて検討します。		避難場所・避難施設	地域防災計画と連携して、避難場所、避難施設の計画的な点検、更新など老朽化対策に努めます。災害時の避難場所となる公園には防災施設の充実への取り組みを推進します。
	農業・緑地系土地利用	農地	食料の安定供給を図るための土地資源であるとともに、市街地周辺の貴重なオープンスペースであり、農業の振興と農地の確保を図る地区としてその保全に努めます。 また、遊休農地の発生防止・解消に向けて、農地の規模拡大や集約化など就農者への支援や、農地再生事業にも計画的に取り組めます。		避難ルート	地域防災計画と連携して、災害時の避難ルートを確認し、マイ・タイムラインを作成してもらうための取り組みを進めます。 また、広域避難においては、空港を利用した避難を考慮した待機所等の検討に努めます。
		公園・緑地等	中野緑地、竹内西緑地、夢みなと緑地では自然保護を配慮することを前提に、身近な自然とふれあうことができるように利活用を図ります。	公共施設	公共施設の管理と配置	公共施設等総合管理計画に則って適正管理を進めます。また、リニューアル等の際には、地区内公共施設の統合も含め適正配置を図ります。
道路・交通施設	広域交通ネットワーク		米子市や松江市方面へのアクセスを高める高規格道路など交通ネットワークの構想実現に向け、関係自治体や関係団体と連携して検討を進めます。		公共施設の利用	公共施設の利用に関しては、多目的利用、複合化、転用などを考慮していきます。 また港湾計画と連携し柔軟な対応に努めます。
	骨格道路		都市計画道路横断道境港線、産業中央線、余子境線を骨格道路として位置付けます。	都市景観	地区の特性に応じた景観形成	境夢みなとターミナル周辺では、市の海の玄関口にふさわしい街並み形成を誘導します。竹内工業団地南地区では、大規模施設を中心とした商業空間としての街並み形成を誘導します。 また市民と協働して地区の景観計画作成に向け、さまざまな検討を進めます。
	都市計画道路		骨格道路以外の都市計画道路については、未着手となっている計画路線の廃止の検討を行いますが、新たな高規格道路を含めた幹線道路ネットワークとしての位置づけや必要性について再検証します。		水辺と緑	夢みなと公園（港湾緑地）に接するエリアや小川などの水辺空間を活かした景観形成に努めます。そのため利用条件等の点検を行い計画的な活用を図ります。また田園風景の保全にも努めます。
	生活道路		各地区の骨格道路とつながる幅員の比較的広い道路については、市街地や集落へのアクセスの向上を図る上からも、機能の保全を図っていきます。 一方、幅員のせまい狭あい道路については、地域の方々の協力も得ながら、拡幅や迂回スペースの確保に努めます。		眺望を意識した景観と保全	地区の眺望点の点検を行い、その保全と活用を図ります。
	公共交通		市内にあるJR、バス、地域内交通（はまる一歩バス）などにおける、相互アクセスの改善を図っていきます。			
公園・緑地	緑化対策		夢みなと公園周辺と連携した潤いと賑わいのある空間創出への取組を推進します。 骨格道路に街路樹を配置し街路樹通りとします 余子神社、高松神社等の文化財の保全ならびに境内の緑の保全にも配慮します。			
	公園の適正配置		利用圏や防災面も考慮し、圏内の空き地などを活用することも検討しつつ適正配置を図ります。			

居住地カルテ：余子地区（2020 年次）

人口水準

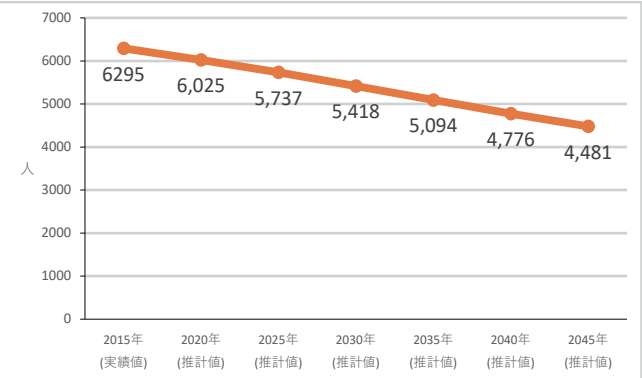
【総数 - 人口密度 - 人口増加率】

人口総数（人） 参考データ：2015 年 国勢調査	6,295 人（2 位 / 7 地区）
人口密度（人 / ha） 参考データ：2015 年 国勢調査 ：可住地面積（都市計画基礎調査（H30.3））	22.3 人 / ha（5 位 / 7 地区）



人口増加率の推移

参考データ：都市計画基礎調査（H30.3）



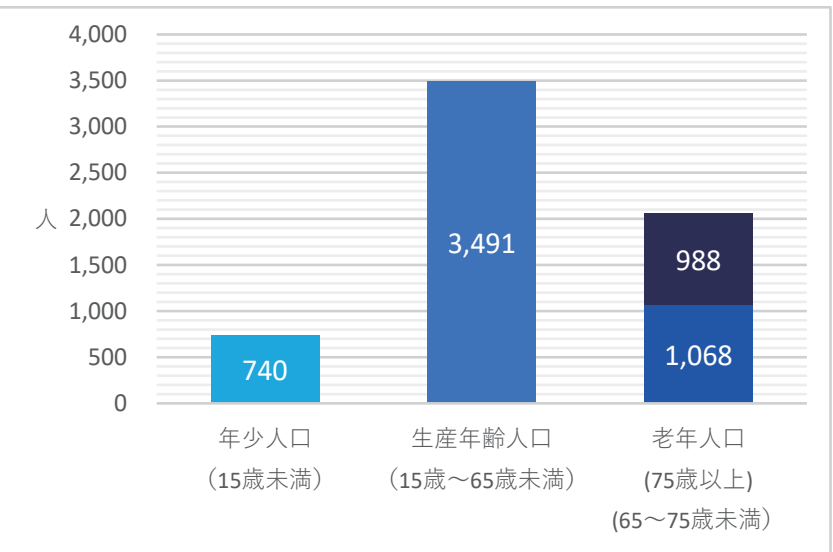
人口推計

参考データ：建物管理に効果的な公共施設台帳の作成に関する調査研究（R2.3）

【年齢3区分別人口 - 高齢化率】

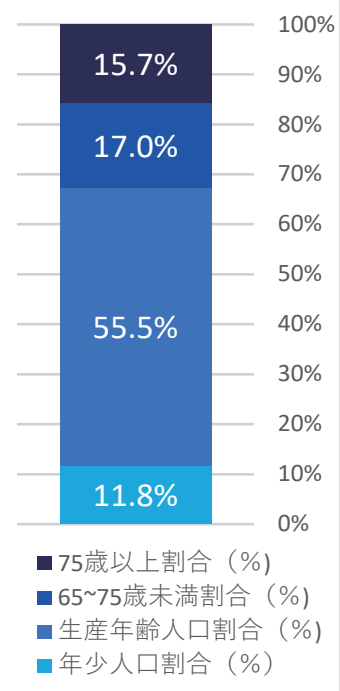
高齢化率：32.7 %（4 位 / 7 地区）

全国平均：27.7%
（平成 H30 年高齢社会白書）
鳥取県平均：29.7%
（国勢調査 2015 年）



年齢3区分別人口（老年人口は65～75歳未満（下部）と75歳以上（上部）の積上げ）

参考データ：2015 年 国勢調査



年齢3区分別人口割合

参考データ：2015 年 国勢調査

宅地基盤水準

【土地利用状況】

建築面積 / 可住地面積
（建物面積）

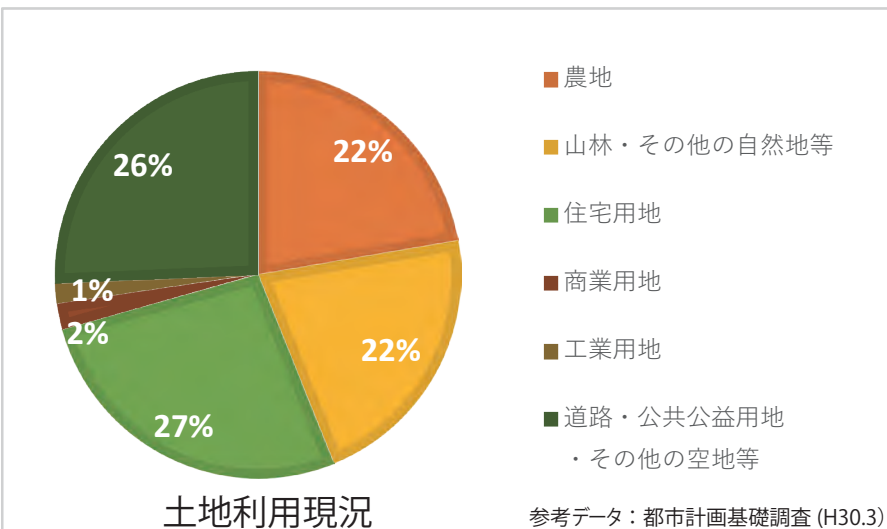
：17.4%

参考データ：都市計画基礎調査（H30.3）
建築面積：図上計測（基盤地図（国土地理院））

空き家率：3.3%

空き家数：81 戸

参考データ：都市計画基礎調査（H30.3）



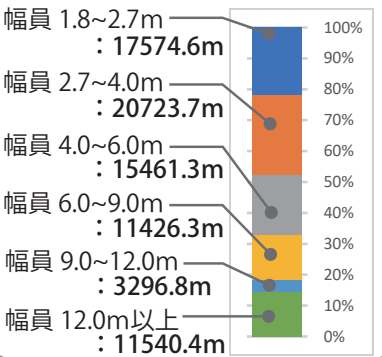
参考データ：都市計画基礎調査（H30.3）

公共施設配置状況

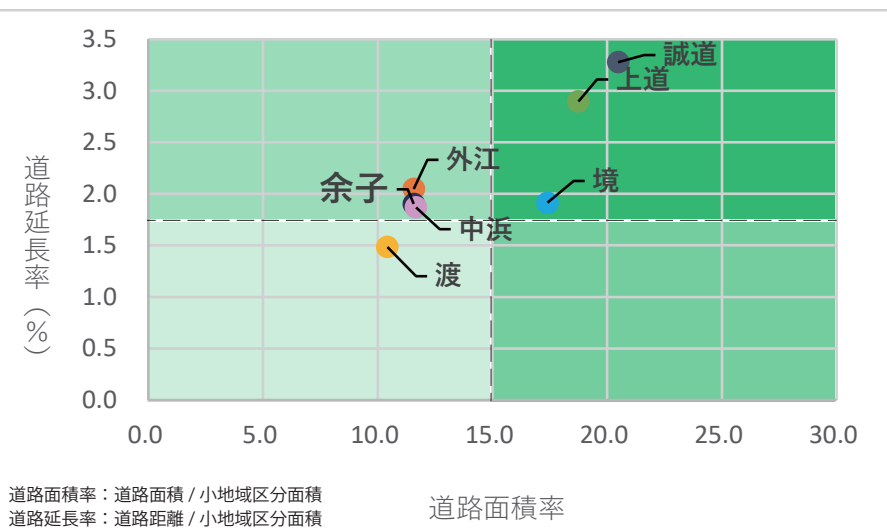
参考データ：境港市建物台帳

小学校：余子小学校 中学校：第二中学校 教育関連施設：給食センター
消防施設：境港消防署 行政関連施設：防災備蓄倉庫、境港市清掃センター
集会所：竹内町会館、福定町会館、高松町会館、中野町会館、美保町会館 公民館等：余子公民館
体育館：境港市民体育館、境港第2市民体育館 文化施設：境港市文化ホール
スポーツ施設：境港市民温水プール、境港市民テニスコート、弓道場
子育て支援施設：子育て支援センター「きらきら」
高齢者福祉施設：老人福祉センター

【道路整備状況】



参考データ：
道路幅員：図上計測（基盤地図（国土地理院））
道路面積：図上計測（基盤地図（国土地理院））
道路距離：図上計測（基盤地図（国土地理院））

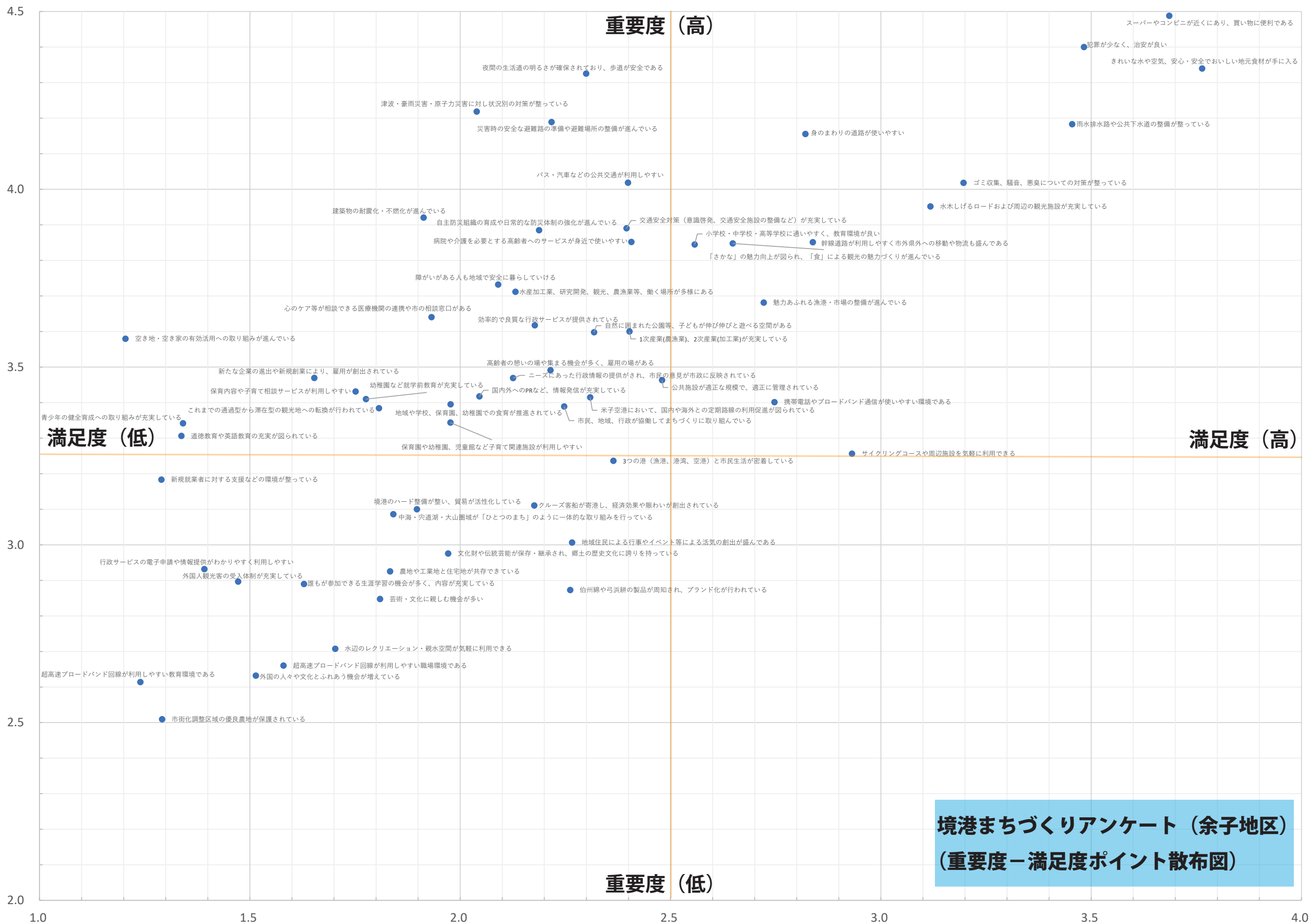


【防災】

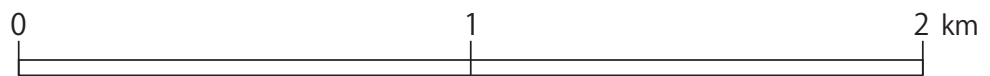
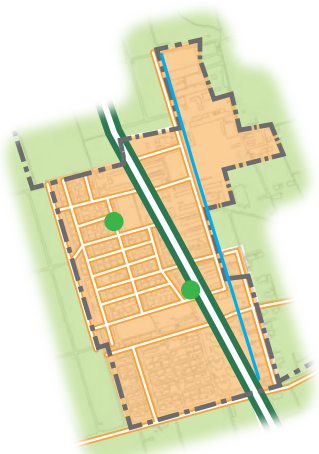
指定緊急避難所（洪水、高潮等・津波・地震・大規模な火事）

参考データ：災害時の避難場所
（<https://www.city.sakaiminato.lg.jp/index.php?view=106852>）

市民体育館（2階、全室）、余子公民館（各部屋、2階）、余子小学校（体育館、教室等、校庭、2階、3階）、第二中学校（体育館、教室等、校庭、2階、3階）、境港総合技術高等学校（教室等、校庭、2階、3階）、中野西公園、中野地区緑地、余子駅前公園、夢みなと緑地、あがりみち保育園（園庭）、こども支援センター（園庭）、文化ホール（屋上）、清掃センター（管理棟2階）、合同宿舎美保住宅（2～3階（階段、踊り場））、県営高松団地（3階以上の階段室）、県営美保団地（3階廊下）、（株）上組境港物流センター（2～4階）、フジッコ（株）（3階大会議室）



7. 誠道地区

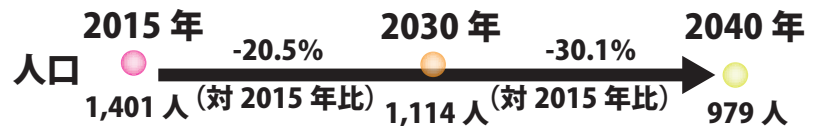


- 一般住宅地として形成
- 農地として形成
- 街区公園
- 幅員 6 m 以上の道路
- 地区別区分線
- 用排水路

地区面積：0.23 km²



可住地面積：0.13 km²



◆アンケート結果概要

(設問 2 境港市の取り組みに対する重要度と満足度について)

重要であり、満足している傾向

- ・ 雨水排水路や公共下水道の整備が整っている
- ・ 犯罪が少なく治安が良い
- ・ きれいな水や空気、安心・安全でおいしい地元食材が手に入る

重要だが、不満である傾向

- ・ 空き地、空き家の有効利用への取り組みが進んでいる

◆誠道地区の方針

- ・ 高齢化地区のコミュニティの維持
- ・ 旧誠道小学校の利活用対策
- ・ 市街地における空き地・空き家対策（除却、解体、活用）
- ・ 生活道の改善（夜間の明るさ、安全性等）
- ・ 公営住宅の改築、更新
- ・ 地区計画の導入の検討

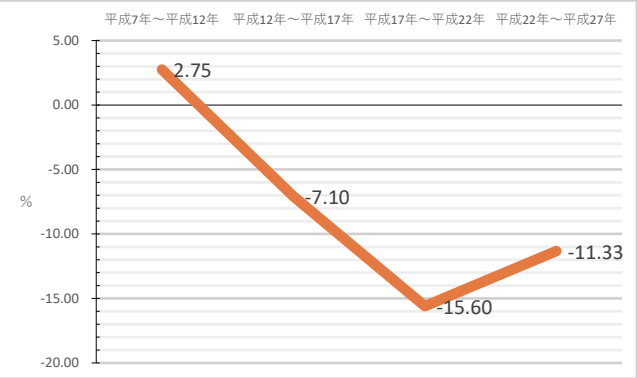
誠道地区構想						
土地利用	住宅系 土地利用	専用住宅地	低・中層住宅を中心とした住宅専用の土地利用を主体とし、良好な街並みの形成、住環境の保護・育成を図ります。 また、市街化調整区域内にある誠道町については、住環境の保護や地域の活性化を図るための地区計画の導入について検討します。	都市防災	ハザード マップ	既存のハザードマップにより、情報の周知や避難訓練への活用を図るとともに、集中豪雨等による内水ハザードマップの整備を進めます。
道路・ 交通施設		骨格道路	都市計画道路産業中央線を骨格道路として位置付けます。		延焼防止対策	住宅地における火災延焼を防ぐための対策についての検討を進めます。
		生活道路	各地区の骨格道路とつながる幅員の比較的広い道路については、市街地や集落へのアクセスの向上を図る上からも、機能の保全を図っていきます。 一方、幅員のせまい狭あい道路については、地域の方々の協力も得ながら、拡幅や迂回スペースの確保に努めます。		避難場所・ 避難施設	地域防災計画と連携して、避難場所、避難施設の計画的な点検、更新など老朽化対策に努めます。災害時の避難場所となる公園には防災施設の充実への取り組みを推進します。
		公共交通	市内にあるJR、バス、地域内交通（はまるーぷバス）などにおける、相互アクセスの改善を図っていきます。		避難ルート	地域防災計画と連携して、災害時の避難ルートを確認し、マイ・タイムラインを作成してもらうための取り組みを進めます。 また、広域避難においては、空港を利用した避難を考慮した待機所等の検討に努めます。
公園・緑地		緑化対策	五ヶ井手川の水辺と連携した潤いのある空間創出への取組を推進します。	公共施設	公共施設の 管理と配置	公共施設等総合管理計画に則って適正管理を進めます。また、リニューアル等の際には、地区内公共施設の統合も含め適正配置を図ります。
下水道・ 水路		公共下水道	境港公共下水道計画による整備を進めます。雨水については雨水幹線の整備や雨水ポンプ施設等の整備改善を図ります。		公共施設の 利用	公共施設の利用に関しては、多目的利用、複合化、転用などを考慮していきます。 また旧誠道小学校の活用策については地区住民の意見を参考にしつつの検討を進めます。
		用排水路	集中豪雨時の浸水被害の解消や軽減のため、五ヶ井手川、釜池川の整備や雨水貯留など、総合的に整備・改修に努めます。 また、市内を流れる農業用排水路等も身近にある貴重な親水資源であるため、整備および適切な維持管理に努めます。	都市景観	水辺と緑	水辺空間を活かした景観形成に努めます。そのため利用条件等の点検を行い計画的な活用を図ります。また田園風景の保全にも努めます。 また市民と共同して地区の景観計画作成に向けさまざまな検討を進めます。

居住地カルテ： 誠道地区（2020 年次）

人口水準

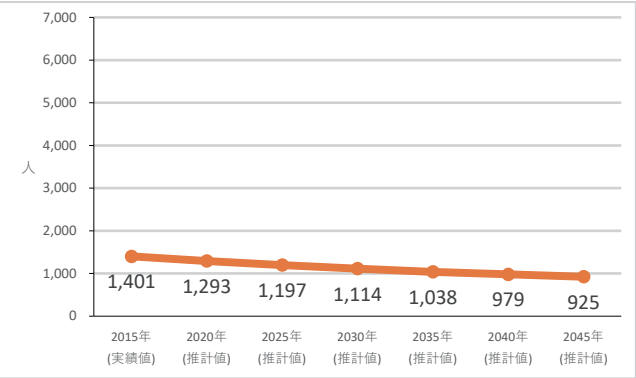
【総数 - 人口密度 - 人口増加率】

人口総数（人） 参考データ：2015 年 国勢調査	1,401 人（7 位 / 7 地区）
人口密度（人 / ha） 参考データ：2015 年 国勢調査 ：可住地面積（都市計画基礎調査（H30.3））	112.1 人 / ha（1 位 / 7 地区）



人口増加率の推移

参考データ：都市計画基礎調査（H30.3）



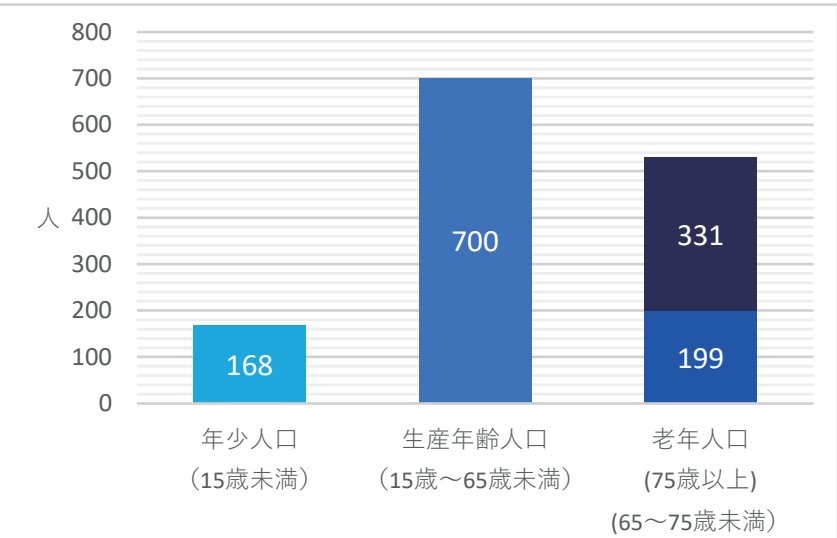
人口推計

参考データ：建物管理に効果的な公共施設台帳の作成に関する調査研究（R2.3）

【年齢 3 区分別人口 - 高齢化率】

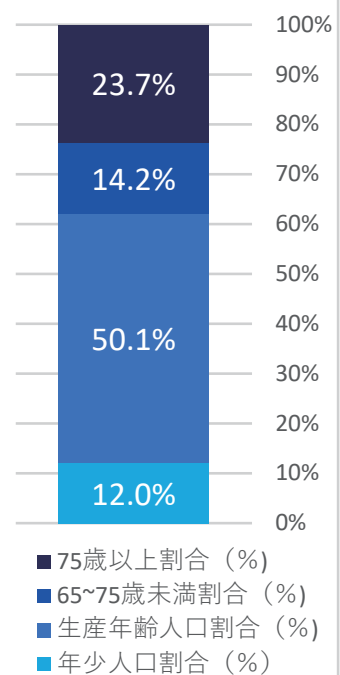
高齢化率：37.9 %（1 位 / 7 地区）

全国平均：27.7%
（H30 年高齢社会白書）
鳥取県平均：29.7%
（国勢調査 2015 年）



年齢 3 区分別人口（老年人口は 65～75 歳未満（下部）と 75 歳以上（上部）の積上げ）

参考データ：2015 年 国勢調査



年齢 3 区分別人口割合

参考データ：2015 年 国勢調査

宅地基盤水準

【土地利用状況】

建築面積 / 可住地面積
（建物面積）

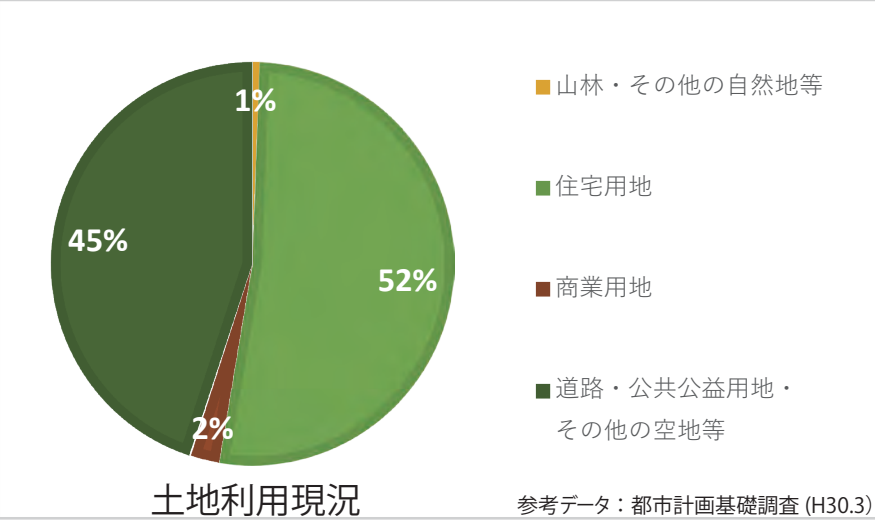
: 49.7%

参考データ：都市計画基礎調査（H30.3）
建築面積；図上計測（基盤地図（国土地理院））

空き家率：1.8%

空き家数：10 戸

参考データ：都市計画基礎調査（H30.3）

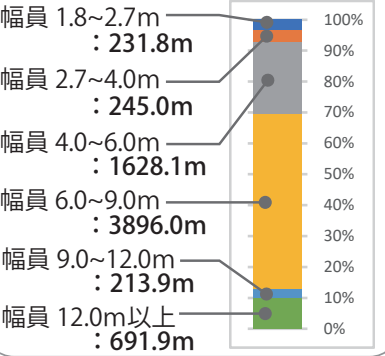


公共施設配置状況

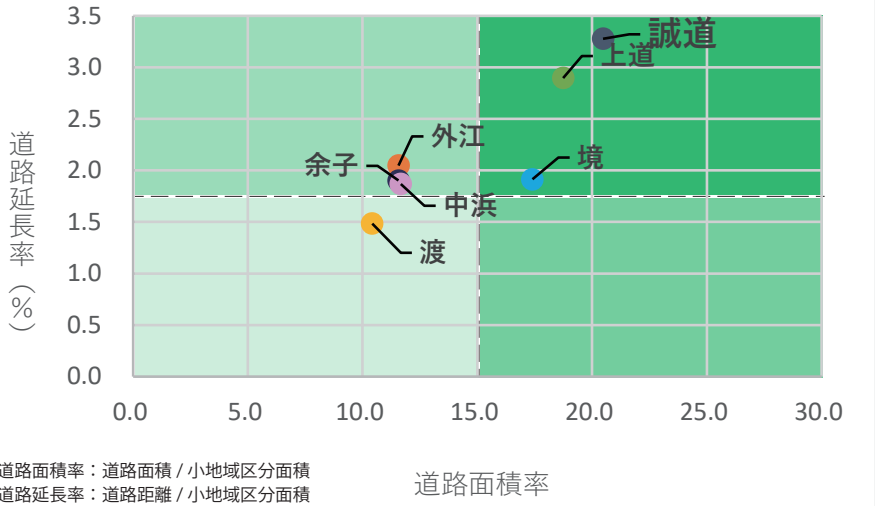
参考データ：境港市建物台帳

行政関連施設：旧誠道小学校
公営住宅：市営夕顔団地、市営第二夕顔団地
公民館：誠道公民館

【道路整備状況】



参考データ：
道路幅員；図上計測（基盤地図（国土地理院））
道路面積；図上計測（基盤地図（国土地理院））
道路距離；図上計測（基盤地図（国土地理院））



【防災】

指定緊急避難所（洪水、高潮等・津波・地震・大規模な火事）

参考データ：災害時の避難場所
（<https://www.city.sakaiminato.lg.jp/index.php?view=106852>）

誠道公民館（各部屋、2 階）、旧誠道小学校（体育館、教室等、校庭、2 階、3 階）、藪田公園、さかい朋幸苑（2～4 階）、市営第二夕顔団地①（2～4 階（通路等の共用部分））、市営第二夕顔団地②（2～4 階（通路等の共用部分））、合同宿舎誠道住宅（2～5 階（階段、踊り場））、県営誠道団地（3 階廊下）、市営夕顔団地（2～3 階（通路等の共用部分））

